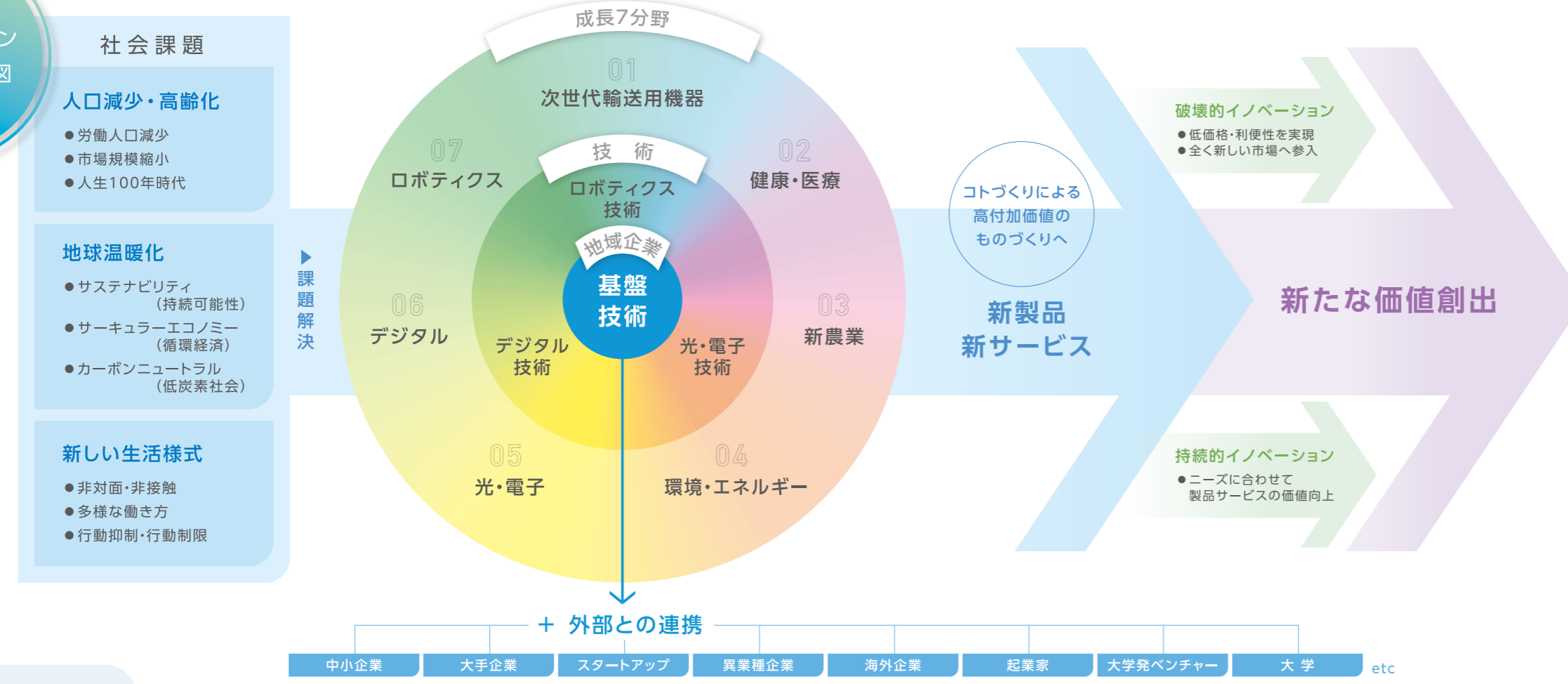


「産業イノベーション都市・はままつ」の実現へ。

浜松市は、地域産業の持続的な発展のためのイノベーション創出に向けた産業ビジョン「はままつ産業イノベーション構想」を平成23年度に策定し、10年が経過しました。その間、地域産業や経済を取り巻く社会的環境“ニューノーマル(新しい生活様式)”や、経済的環境“カーボンニュートラル”“デジタル化”が大きく変化してきました。本市産業の持続的な発展に向けた産業政策を展開するため、既存のモノ・仕組みに新たな技術やアイデアを取り入れ、新たな価値を生み出し、社会的に大きな変化を起こす新たな“産業ビジョン”を策定し、イノベーションを実現することで本市産業の持続的な発展を目指します。



成長7分野の創出

次世代輸送用機器

脱炭素への対応を主眼とした自動車の電動化や高度化する自動化・デジタル技術を取り込んだCASEへ対応するため、地域企業の固有技術を活かし、新たな技術の集積や高度化を目指します。

健康・医療

基盤技術の転用や医学・医療関連技術との融合により、医療器具や介護支援分野およびアンチエイジング、ウエルネスなどの事業化・製品化を図り、新たな健康・医療産業の創出を目指します。

新農業

IoTやAI技術等を取り入れた次世代農業(スマート農業)への取り組みにより、革新的な高付加価値型産業への転換を図り、農業をはじめとする1次産業の6次産業化を目指します。

環境・エネルギー

カーボンゼロを実現するため、再生可能エネルギーの導入や利用拡大、省エネなどによるグリーンテクノロジーを活用した新事業の創出を目指します。

光・電子

本地域に集積する光・電子関連企業の優位性を活かし、あらゆる産業の基盤技術である光・電子技術による量子領域を見据えた新技術・新事業創出を図り、世界をリードするフォトンバレーを目指します。

デジタル

あらゆる産業の基盤で汎用性の高いデジタル技術を活かし、地域で培ってきたものづくりのノウハウとデジタル技術の融合により、新技術・新事業の創出を目指します。

ロボティクス

地域に蓄積されてきたロボティクス技術を活かし、ものづくり現場の自動化・高付加価値化を加速促進するとともに、社会的課題解決型ビジネス分野*など、成長が期待される領域に展開を図ることで、ロボット産業の更なる集積を目指します。

*重労働現場の負荷軽減、定型作業の効率化、高齢者の自立支援など



成長市場・新産業の創出

人口減少・高齢化、地球温暖化、新しい生活様式など、“ニューノーマル”“デジタル化”“カーボンニュートラル”などの社会変革に対する課題解決に向け、「7つの成長分野」への市場進出・拡大および技術革新などの取り組みを重点的に支援します。また、光・電子、デジタル、ロボティクス*技術の活用、経営や技術分野での中心的な役割を担う人材の育成、資金調達等の支援により生産性の向上や「コトづくりによる高付加価値のものづくり」を実現し、地域の「稼ぐ力」を高めていきます。

- 「7つの成長分野」への取り組み
 - ①次世代輸送用機器 ②健康・医療 ③新農業 ④環境・エネルギー ⑤光・電子 ⑥デジタル ⑦ロボティクス
- 地域の「稼ぐ力」の向上
 - ・基盤技術に3つ(光・電子、デジタル、ロボティクス技術)の先端技術を融合
 - ・コトづくりによる高付加価値のものづくりへ(顧客や社会の潜在的なニーズを捉えたビジネス構築)

*ロボティクス=ロボットの設計・製作・制御の研究(ロボット工学)及びロボット産業全般



成長市場・新産業の創出に向けた支援体系

成長市場や新産業創出を目指し、地域企業の基盤強化から企業間連携、マーケットイン型の新規事業創出、国内外の市場開拓など、4つの支援体制に基づいた5つの戦略を用いた重点支援を行います。

- STEP 01 基盤固めの支援**
先進的取り組み企業のベンチマーク等により、経験値向上や先端技術の活用促進を通じて、成長分野におけるイノベーション創出の基盤となる地域企業の人材・知識・技術の基盤強化を支援
- STEP 02 外部連携先の支援**
優れたアイデア、技術を持った大手企業やスタートアップを誘致するとともに、大学発ベンチャーや地域のスタートアップの成長支援をすることにより、地域企業の連携先となる企業を創出
- STEP 03 製品・サービス開発の支援**
自社による社会課題解決等の潜在的な市場ニーズをデザイン思考等の手法を用いた分析をはじめ、顧客等の具体的なニーズや新市場に繋がるアイデアの種を持った大手企業、スタートアップ、異業種企業及び大学等の外部機関との連携機会の創出により、成長7分野における新たな“ひらめき”を導き、市場が求める付加価値の高い製品やサービスの開発を促進
- STEP 04 市場開拓の支援**
様々なイノベーションにより開発した製品・サービスで国内・海外に新たな市場を獲得。また、販路開拓する過程において新たな市場や顧客ニーズも把握し、次のイノベーション創出のヒントを獲得

